

# 11 江古田地区 74 松が丘片山町会

## 歴代会長

初代	熊澤 宗一	(大正 14 年～昭和 43 年)
二代	荒井 千代平	(昭和 43 年～昭和 45 年)
三代	佐藤 九十九	(昭和 45 年～昭和 46 年)
四代	北島 敏吉	(昭和 46 年～昭和 47 年)
五代	細野 たいじ	(昭和 47 年～平成元年)
六代	小島 義三郎	(平成元年～平成 5 年)
七代	今野 三重雄	(平成 5 年～平成 7 年)
八代	古屋 利一	(平成 7 年～平成 17 年)
九代	松丸 勲夫	(平成 17 年～平成 19 年)
十代	櫻井 重紀	(平成 19 年～平成 24 年)
十一代	山田 晃	(平成 24 年～令和 5 年)
十二代	興梠 敬二	(令和 5 年～ )

## 松が丘片山町会の由来

松が丘片山町会は、中野区の北東部に位置し、東に東京都の名勝にも指定されている「哲学堂公園」があり、南は上高田・新井の大地に接し、北西は半島状の丘陵になって北に突出し、その下の妙正寺川で半円状に囲まれた地域にあります。江戸時代初期より片山村と云われていました。

大正 14 年に初代会長の熊澤宗一氏が「片山行司会」を創立され、昭和 2 年に「片山会」に、戦後の組織改編を経て、昭和 38 年の町名変更の際、この「片山」の大地に松林が多かったことより、住民の意見も踏まえて町名「松が丘」が誕生し、町会名も「松が丘片山」になりました。

## 創立 100 周年を迎えて

松が丘片山町会は、2024 年に創立 100 周年を迎えました。

これを記念して片山橋橋脚の壁画の修繕を行いました。

これは、2014 年に創立 90 周年記念行事として、中野区立第五中学校美術部の皆さんに、落書き対策として描いて頂いた壁画が経年劣化したので、再度第五中学校に修繕をお願いしたものです。

幸いにも快くお引き受けただいて

色鮮やかに修繕され、町の名所として復活しました。

また、災害時の安否確認対策として「安否確認プレート」を町内の全戸に配布しました。

町会の大事な役割として、災害時の避難所開設・運営があります。

地域の皆さんの安心・安全のために、町会の果たす役割は一段と重要性を増していると思います。

防災訓練や街頭消火器の点検、防災倉庫の資機材点検をはじめ、定期的に行っている防犯パトロールと青パトによる巡回など、地域を守る活動に一段と注力したいと思います。

